

「Y N 2 6」栽培技術実証（H25～H30）

1 ねらい

西牟婁地域において、宮本早生に代わる極早生品種の導入が望まれていることから、県オリジナル品種「Y N 2 6」について、当地域における品種特性を調査し、栽培技術を確立するとともに、実証園の展示効果により産地への普及を目指す。

2 活動の経過

（1）実証園設置に向けて（準備）

実証園設置に当たり、平成24年6月からJAと共に「Y N 2 6」設置計画について検討を重ね、上富田みかん部会の生産者に設置を依頼することとした。

選定に当たっては、実証展示・研修場所としての交通の便がよいこと、栽培熱心な若い後継者であること、園の管理が行き届くこと等を考慮しながら、部会の研修会等で、管内の高接ぎ樹での果実品質調査結果や県内での品質調査結果を説明して理解を求め、平成24年9月に実証園設置場所が決定した。

（2）実証園設置作業経過（JA営農指導員、生産者と共同で作業を進めてきている。）

①設置概要

設置場所：上富田町岡 傾斜地階段畑（ウメ園を伐採・伐根）

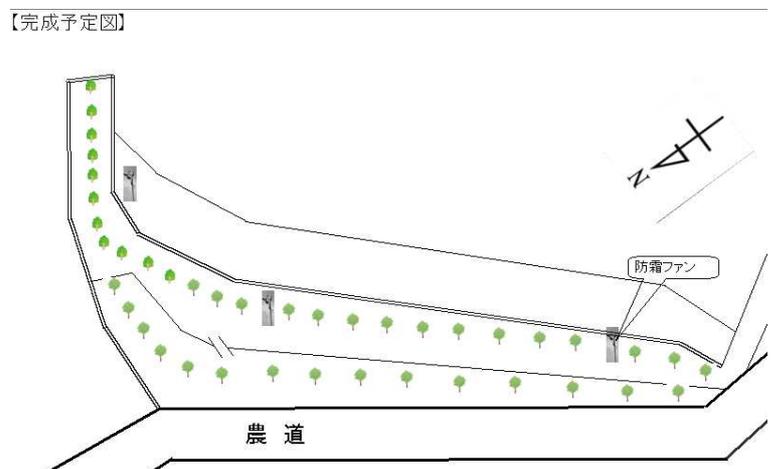
規 模 ：4a（41本）

設置期間：平成25年1月～平成30年1月までの5年間

内 容 ：生育特性及び果実品質調査、栽培技術確立、実証展示、各種研修会に活用

②作業経過

平成24年12月21日【Y N 2 6 苗木定植位置決め】



平成25年3月1日 【植え穴の土づくり及び苗木支柱設置】



<参考>

- ・支柱：25mm × 2.2m、3m間隔/段
- ・1穴当たり資材投入量：



{	粒状苦土石灰	2 k g
	アズミン	2 k g
	BMヨウリン	1 k g

平成25年3月14日 【獣害対策ネット設置】



<参考>

- 鉄パイプ：2m間隔76本（太さ32mm、長さ2.2m）
- 破風ネット：マス目4mm × 幅2m × 長さ100m

平成25年3月25日 【「YN26」2年生苗木定植（30本）】



<参考>

- 1樹当たり資材投入量：



{	バーク堆肥	10 k g
	ウッドエース1号	5個